

輪島とスペイン料理のコラボレーションで地元を元気に！

～地元を盛り上げたい！強い想いを自治体・金融機関が全面的にサポート～



★創業者概要

業種：飲食店
 住所：〒928-0008
 石川県輪島市マリンタウン4-9
 雇用者数：3人
 創業：H28.2月
 電話番号：0768-23-1801

★事業概要

輪島市の新たな交流拠点として整備された輪島市マリンタウンでカフェバルを開業。店名アグラディートはスペイン語で「小さな喜び」。若い世代や女性が気軽に楽しめるお店を目指しています。

これまで輪島になかった本格的なスペイン料理を提供。輪島ならではの食材を使い、輪島の自然や文化をモチーフにしたメニューを開発。輪島とスペイン料理のコラボレーションが楽しめます。



←店内 (カウンター)



地元のブランド「輪島ふぐ」を使ったメニュー →

★事業の強み・ポイント

- ・年間69万人の観光入込（平成28年）がある輪島朝市からのアクセスがしやすい場所に位置している。
- ・輪島の豊富な食材を惜しみなく使った、都会では味わえないスペイン料理を提供。
- ・若いスタッフが企画するワークショップ（お茶菓子付）は地元の女性たちに大人気。地元で新たな遊びや学びの場を提供することで、お店の宣伝やスタッフの人材育成につながっている。

創業年表

西暦	出来事
平成21年6月	能登半島地震で地元が被災した事をきっかけに輪島市に帰省
平成21年7月	セブンアイルズ（ショットバー）開業
平成27年12月	輪島市起業・新規出店支援事業に申し込み事業に着手。
平成28年2月	アグラディート開業

創業しようと思ったきっかけ

能登半島地震等をきっかけに地元輪島を盛り上げたいと思いセブンアイルズを開業。地元の若者たちに対して、「もっとまちを元気にしたい」という強い想いを行動で示したいと思い第二創業を決意した。

挑戦・学び

スペイン料理に輪島の食材や輪島らしさを多く取り入れてメニューの開発をしている。地域が一丸となって取り組んでいる「輪島ふぐ」のブランド化にも貢献している。

創業支援を受けた感想

創業のための経費が大きかったため、自治体や金融機関から支援を受けることで資金面に余裕が出た。結果的に安定したスタートにつながった。自治体や金融機関からは現在も継続的に支えていただいております、大変心強い。

課題・これから

- ・地元の若者を雇用するため、地元の高校訪問を行っている。飲食店、特にカフェやバーをやってみたい若者に、輪島で経験を積んで世界で羽ばたいてもらいたい。（ラテアートの大会で使用されている本格的エスプレッソマシーンを導入しており、スタッフがそれを使って技術を磨くことも想定している。）
- ・農業、漁業、福祉、教育分野と繋がり、まちづくりの前線に立っているのは飲食業界だと考えている。地域の飲食業界全体で地域活性化に取組む仕組みを構築したい。

この支援策を活用しました！

事業名（輪島市起業・新規出店支援事業）

市が金融機関と連携しつつ、新たなお店のオープンを支援し、本市における事業機会及び雇用機会の拡大を図り、もって地域経済の循環を創造することを目的とする。

- 支援を受けられる方
必要な資金を市内金融機関から3年以上の長期融資により調達し、輪島市内に店舗・事業所等を新たに開設する方
- 支援の内容
 - ①お店の開設費用を支援（上限300万円）
補助金の額は対象経費の1/2又は金融機関からの借入額のいずれか少ない額
 - ②借入金の利息を支援 借入金利息の1/2（上限年額20万円、3年間）
- 対象経費
店舗建設・改修費、備品購入・リース料、開業当初に要する消耗品、広告宣伝費等

支援者の声

今回のケースは第二創業ということで、2店舗を同時に経営することの不安はありましたが、オーナーの強い意志と頑張りもあり、アグラディートは現在では人気店となっています。今後もこういった、新しいお店の創業が増えて行くことで、地域の雇用確保や活性化に繋がると考えられますので、もっと多くの創業者の方に輪島市起業・新規出店支援事業を活用して欲しいです。



輪島市産業部
漆器商工課 九内淳志